

報道関係者各位

2026 年 2 月 10 日

丸文株式会社

現場 DX を推進へ。丸文、エッジ AI カメラによる工程作業モニタリングシステムを販売 ～専門知識不要のノーコード運用で属人化を解消。「つながる・見える・使える」を実現～

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（代表取締役社長 兼 CEO / COO：堀越裕史、本社：東京都中央区、以下、丸文）は、株式会社村田製作所（以下、村田製作所）と株式会社 RUTILEA（以下、RUTILEA）が共同開発した「エッジ AI カメラによる工程作業モニタリングシステム」の販売を開始いたします。

本システムは、当社が推進する製造現場と物流現場の「つながる」「見える」「使える」DX ソリューションにおいて、「見える」役割を担うエッジ AI カメラを用いた作業管理ソリューションです。

【背景】

デジタル化が進む現在においても、製造現場や物流倉庫の多くでは、依然として人手に頼る作業工程が残されています。深刻な人手不足や技能継承の困難さに加え、ヒューマンエラーによる品質・生産性への影響は、多くの企業にとって喫緊の課題となっています。

当社はこれらの課題を解決するため、村田製作所の専用ハードウェアと RUTILEA の AI ソフトウェアを組み合わせたソリューションを提供します。現場担当者が自ら運用・改善できる環境を整えることで、実効性の高い製造業の DX（デジタルトランスフォーメーション）を実現します。

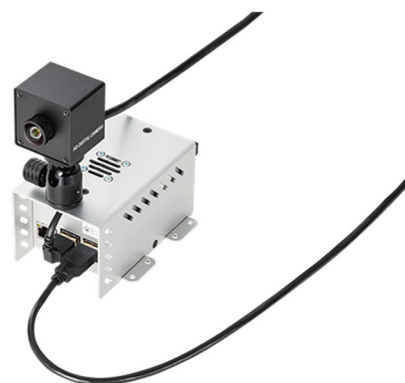
【本システムの主な特長】

1. 専門知識不要、「ノーコード」で現場主導の運用を実現

プログラミングなどの専門知識が不要な「ノーコード」で、現場担当者が作業フローの設定や AI モデルの作成・改廃を直感的に行うことができます。そのため、外部の専門業者に作業委託することなく、低コストかつスピーディーにシステムを展開できます。

2. 設置場所を選ばず、作業モニタリングに特化した専用エッジ AI カメラ（村田製作所製）

カメラのレンズ部を本体から切り離せる構造を採用しており、狭小スペースや複雑な画角が必要な場所にも柔軟に設置できます。また、素早い動作の検出にも対応しています。



エッジ AI カメラ（村田製作所製）

3. リアルタイムでの「ミス検知」と「作業の見える化」

AI が人間の骨格や工具の位置関係を推定し、「正しい手順で作業が行われているか」を常時監視。手順ミスや作業の抜け漏れが発生した瞬間に即時検知・通知することで不良品の流出を未然に防ぎます。また、作業時間を自動で記録・リスト化することで、熟練度の定量的な評価や生産計画への反映が可能です。

●使用イメージ



4. 現場で完結するエッジ処理（ローカル処理）による高いセキュリティ

映像データや AI モデルの処理を工場内のローカル環境で完結させるシステムです。機密性の高い開発データや映像データを外部に持ち出す必要がなく、セキュアな運用が可能です。

【「つながる」「見える」「使える」DX ソリューションとしての展開】

当社は本システムを単体で提供するだけでなく、設備稼働監視や状態監視、Auto-ID 製品を用いた業務効率化、在庫進捗から工程の進捗を一元管理できるクラウド型生産管理システム等、周辺の DX ソリューションと連携させることで、製造・物流現場全体の最適化を支援します。そして、モノづくり現場の IoT 化・DX 化による作業・生産効率改善、AI 技術での品質向上に貢献します。

- 製造現場と物流現場の「つながる」「見える」「使える」DX ソリューションは、以下よりご覧いただけます。

<https://www.marubun.co.jp/products/8883/>

<株式会社村田製作所について>

会 社 名 : 株式会社村田製作所
本 社 : 京都府長岡京市東神足 1 丁目 10 番 1 号
設 立 : 1950 年
代 表 者 : 代表取締役社長 中島規巨
事業内容 : セラミックスをベースとした電子部品の開発・生産・販売を行っている世界的な総合電子部品メーカー。独自に開発、蓄積している材料開発、プロセス開発、商品設計、生産技術、それらをサポートするソフトウェアや分析・評価などの技術基盤で独創的な製品を創出し、エレクトロニクス社会の発展に貢献していきます。

U R L : <https://www.murata.com/>



<株式会社 RUTILEA について>

会 社 名 : 株式会社 RUTILEA
本 社 : 京都府京都市中京区下丸屋町 397 YJK ビル 6F
設 立 : 2018 年
代 表 者 : 矢野貴文 CEO
事業内容 : AI サービス事業及び AI インフラ事業。

U R L : <https://www.rutilea.com/>



<丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設 立 : 1947 年
代 表 者 : 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 (CEO)、最高執行責任者 (COO) 堀越裕史
従 業 員 : 1,179 名 (連結 : 2025 年 3 月 31 日現在)
資 本 金 : 62 億 1,450 万円
売 上 高 : 2,108 億円 (2024 年度連結)
事業内容 : 半導体や電子部品、システム機器などの国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。
東京証券取引所プライム市場に上場。(コード : 7537)

U R L : www.marubun.co.jp/

本ソリューションに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 システム事業本部 DX 事業推進担当 : 岩屋
TEL : 03-3639-9805 FAX : 03-3662-1349
E-mail : dx_sol@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 経営企画部 担当 : 酒井・熊谷
TEL: 03-3639-3010 FAX: 03-5644-7693
E-mail : koho@marubun.co.jp